大津校舎通信　学校状況のお知らせ

令和5年10月号　山口県立大津緑洋高等学校

「第２回学校運営協議会」の熟議に参加！

第2回学校運営協議会が10月13日（金）午後、日置校舎で行われ、校舎別の熟議に生徒6人が参加。運営委員等4人（大学教授、市教委課長、PTA会長、CSサポーター）及び教員4人の合計14人による熟議となりました。

テーマは「これからの地域連携について」始めに生徒から、「①学習発表会における発表　②生徒会の活動　③大津STEAMプロジェクト」についての発表がありました。次に、大津校舎における地域連携の取組に係る「成果」と「課題」を参加者全員で挙げた後、項目ごとにまとめ、最後に改善に向けた「対応案」を提案しました。

生徒からは、「地域の課題解決に向けて、このように様々な大人の方々と協議する場はこれまでなかったので楽しかった」等の声が聞かれました。

生徒総会が開催されました！

10月19日(木)5限目に、全学年が体育館に集まり生徒総会を行いました。

議題①「運動会の分団の分け方は今のままでよいか、それとも変えるべきか」

議題②「市役所との連携や3校舎合同のイベントで、どのようなことをしたいか」

陸上競技部　中国大会出場　壮行式！

10月2日(月)、第32回中国高校新人大会の5000mWに出場する2年　西村政人さんの壮行式が行われました。

競歩には「常に左右どちらかの足が地面から離れないように歩く」「着地した足は体の真下に来るまで膝を曲げず、まっすぐ伸ばす」というルールがあり、3回以上反則すると失格となる厳しいものです。副校長の呼びかけで、出場する西村さんにステージで実演してもらいました。想像以上の速さを目の前にして驚かされました。

【１年生】「つながるおむすびプロジェクト」小学生（深川・明倫）の皆さんと街頭調査！！

9月23日（土）、長門市中央公民館で、深川小学校5年生・明倫小学校6年生の皆さんと、開発中のおむすびの街頭調査を行いました。

地元の食文化の再生と地域の発展について理解を深めるとともに、探究心と協働性を持って課題に挑戦できる人材を育成することをめざしており、今回はその一環として、お客様に支持される商品開発に向けた市場調査を行いました。

小学生のおむすび案を基に、「塩むすび」「焼き鳥むすび　タレ味」「焼き鳥むすび　マヨ味」の三種類を用意し、商品ターゲットを想定しながら小学生と高校生が協力して声をかけ、試食・アンケート調査を行うことができました。

「JA長門総括本部」様から長門市産のお米をご支援いただき、「浜茶屋三貴」様におむすびをむすんでいただきました。改めまして、深く感謝申し上げます。

【１年生】プレゼンの極意を学びました！！

10月18日(水)、総合的な探究の時間にて、株式会社3in　CEOの岩本隆行様に、「伝わるプレゼンテーション講座」を開催していただきました。

「伝える」と「伝わる」の違いや心を鷲掴みにするプレゼンテーションの段階について学びました。11月に行う小高連携のイベント開催に向け、「このプロジェクトを通して結びたいこと・もの」について実際にプレゼンテーションを行いました。

本日学んだ極意を胸に、来週は小学生と実際に交流します！

仙崎中学校３年生に出前授業をしました！

本年度、大津緑洋高校大津校舎と仙崎中学校、仙崎小学校、通小学校が、小中高連携英語教育推進校となっています。

10月13日（金）に、英語部メンバー10人が仙崎中学校を訪問し、3年生の皆さんに合同授業を行いました。

高校生は、「英語を楽しく学べるということを伝えたい」「高校生活への不安を解消する手助けになりたい」という思いをもち、50 分の授業をゼロから自分たちで作り上げました。

スモールトークとして英語で自己紹介を行った後、洋楽を歌ったり、英単語のゲームや英語コントを披露したりしました。

仙崎中学校3年生の皆さん、ありがとうございました！